♪♪ つなげよう資源の輪　広げよう地域の和 ♪♪

第12回 えんとつフェスティバル 2014

ご来場お待ちしています

10/11(土)
午前10時～午後3時

雨天の場合は12日(日)に順延。(12日も雨天の場合は中止。)

ステージプログラム

10:10　入り天神太鼓
11:00　大声コンテスト
11:50　ステージ
13:20　バンド演奏
14:30　上宿よさこい

※進行上、多少前後する場合があります。

イベント情報

10:00　クイズラリー開始
(用紙配布は13：30まで)
11:20　清掃工場ミニツアー(1回目)
13:20　清掃工場ミニツアー(2回目)
14:00　クイズラリー終了

〔フェスティバル内容〕

フリーマーケット(約40店舗)
清掃工場ミニツアー(清掃工場の見学会)
参加型イベント(クイズラリー等)
模擬店(焼きそば、やきとり、わたあめ等)
ステージ(和太鼓、よさこいなどを予定)
参加団体等のブース　その他
※内容は都合により変更することがあります。

主管：えんとつフェスティバル実行委員会
主催：連絡協議会・小平・村山・大和衛生組合
後援：小平市、東大和市、武蔵村山市

〔会場でのお願い〕

○ペット類の入場はできませんので、ご了承ください。
○駐車場はありませんので、徒歩、自転車、または公共交通機関をご利用ください。
○模擬店ではデポジット※にご協力ください。
(※デポジット…再利用のための回収を目的として、あらかじめ販売価格に容器代を上乗せし、容器を捨てずに返却した場合にその容器代を返却するシステム)

(会場案内)：小平・村山・大和衛生組合(小平市中島町２番１号)
東大和市駅又は玉川上水駅徒歩10分

えんとつ

地域版 No.38

発行元　小平・村山・大和衛生組合
〒187-0033　小平市中島町2番1号
電話 042-341-4345　FAX 042-343-5374
平成26年9月発行
http://www.kmy-eiseikumiai.jp/

３市共同資源化事業基本構想(案)に対する意見の募集(パブリックコメント)等を行いました

1　意見の募集（パブリックコメント）の状況について

小平市、東大和市、武蔵村山市(以下「３市」という。)及び小平・村山・大和衛生組合（以下「組合」という。）の４団体では、３市共同資源化事業基本構想(案)に対する意見の募集（パブリックコメント）を本年６月16日から７月15日まで行いました。その結果、49名の方から179件の意見等をいただきました。皆様からいただいた意見等については、４団体のホームページ及び窓口において公表しております。

2　意見交換会について

４団体では、本年６月26日から28日までの間、３市市民との意見交換会を開催し、延べ70名の出席がありました。意見交換会では、基本構想案について説明を行い、出席された方から多くの意見をいただきました。

第12回　**皆さん、ぜひお越しください**(詳細は最後のページをご覧ください)

えんとつフェスティバル2014　10/11(土)

(雨天の場合は12日(日)に順延。12日も雨天の場合は中止。)　**10時から15時まで**

えんとつフェスティバルの開催趣旨

1 地域づくりにつなげたい（人と人との交流を楽しんでもらいたい）
2 組合の事業を知ってもらいたい（みんなの街のごみ処理施設を知ってもらいたい）
3 環境を考えるきっかけをつくり、これを広げたい（「もったいない」が、かっこいい社会へ向けて）

竹内実行委員長(富士見台自治会)ごあいさつ

皆さんから推され引き受けることになりましたので、よろしくお願いします。

テーマは、「つなげよう資源の輪　広げよう地域の和」です。今回12回目となったえんとつフェスティバルですが、毎年お越しいただいている方はもちろん、まだお越しになられていない方も、私たちの身近にある清掃工場を知っていただく絶好の機会ですので、ぜひお越しください。多くの皆さんの来場を心よりお待ちしています。

えんとつフェスティバル実行委員会

実行委員長	竹内　喜胤(富士見台自治会)	総務部会	横嶋ようこ(中島ハイツ自治会)
副実行委員長	柳田　邦治(日東自治会)		土蔵恵美子(幸町団地自治会)
会計	田口　俊彦(松の木自治会)		大城　参子(武蔵野美術大学)
会計監査	宮内よし子(中島町AP自治会)	模擬店部会	須賀美佐子(松の木自治会)
	木田　礼子(幸町6丁目自治会)		西角　昭(松の木自治会)
イベント部会	山田　和美(日東自治会)		松原　彰士(中島ハイツ自治会)
	鳴海　靖郎(松の木自治会)		木村　和子

主管：えんとつフェスティバル実行委員会　主催：連絡協議会・小平・村山・大和衛生組合　後援：小平市、東大和市、武蔵村山市　協力：武蔵野美術大学えんとつ仲間

割引情報

本紙「えんとつ地域版No.38」を当日お持ちください。
模擬店の割引券を差し上げます。

割引券発行チェック

平成26年度第１回（第92回）連絡協議会

日　時　平成26年６月10日（火）午後７時から午後８時45分まで
場　所　小平・村山・大和衛生組合　４・５号炉　３階　大会議室
１　開会あいさつ　加園会長
２　事務局長あいさつ　村上事務局長
３　衛生組合の紹介〔ビデオ上映〕
４　連絡協議会の概要説明
５　自己紹介
・小平市・東大和市・武蔵村山市の担当課長及び衛生組合の担当職員
・自治会会長及び専任者
６　議題
（１）連絡協議会会長・副会長の選出について
【加園会長】
・会長・副会長について、立候補される方推薦のある方はないか。
⇒〔各委員声なし〕
【加園会長】
・それでは、発言がないようなので、事務局のほうでよろしくお願いしたい。
【事務局からの提案】
・事務局案として、松の木自治会の田口会長に連絡協議会の会長、副会長については、日東自治会の柳田会長にお願いしたいと考えている。
【加園会長】
・事務局から提案された、会長に松の木自治会の田口会長、副会長に日東自治会の柳田会長にお願いすることに承認される方は拍手をお願いしたい。
⇒〔拍手多数〕
《結果》
・会長には、松の木自治会の田口会長、副会長には、日東自治会の柳田会長とすることが「承認」された。

―――正･副会長交代―――

（２）連絡協議会の進め方（ルール）について
【事務局説明】
①会議の開催は、概ね２ヶ月に１回、年５回程度の開催を予定しており、特別な開催事由があれば、随時開催することとなっている。
②会議日程については、委員の出席しやすい日程として、曜日と時間を設定しており、昨年度は、火曜日か木曜日の午後７時から開催している。
③会議の傍聴に関する取扱いを策定し、傍聴希望者については、傍聴届に住所氏名を記入した上で、10名以内の傍聴を受入れている。昨年度は、１回（２名）の傍聴実績があった。
④会長及び専任者が出席できない場合の代理の出席については、これまでも認めており、今年度も認めることとしたいと考えている。
【結果】
・異議なしとして、了承された。
（３）えんとつフェスティバル2014の実施について
【事務局説明】
・今年は第12回の開催であり、例年どおり連絡協議会と衛生組合の共催ということでお願いしたい。
・今年は10月11日（土）を予定しており、雨の場合は、日曜日に順延する。両日雨の場合は、日曜日に「えんとつ市」の開催を予定している。
・事務局では、実行委員会を組織したいと考えている。連絡協議会からは、実行委員３人、会計１名、監査２人をお願いしたい。
・連絡協議会を構成する自治会員の方に、当日の地域役員として協力をお願いしたい。第２回連絡協議会で、自治会長宛に協力人数等の調査をお願いしたいと考えている。
《主な意見》
なし
【結果】
・えんとつフェスティバル2014は、例年どおり連絡協議会と衛生組合の共催として開催し、開催日は10月11日（土）とすることで了承された。
・実行委員会役員は、事務局案どおりで了承された。
・自治会の役員の協力を30名程度お願いし、第２回の連絡協議会で、地域役員の依頼をアンケートとして各自治会長さんに行うことが了承された。
（４）３市共同資源化事業基本構想（案）について
【事務局説明】
・基本構想（案）について、概要を説明。
（５）組織市からの連絡、報告について
①小平市
・６月１日（日）に「ごみゼロフリーマーケット」が市役所の北側立体駐車場で午前10時から午後２時まで開催され、約２千名の方の来場をいただいた。当日はフリーマーケットが51店舗の参加があり、有料粗大ごみの無料抽選配布等、色々な事業を行わせていただいたが、陶磁器のリサイクルについては、当日510キログラムを回収し、前回まで回収した優良な陶磁器の販売を行った。また、ごみゼロフリーマーケットでは、初めての試みとして、使用済み小型家電のリサイクルを実施し、約30キログラムの回収が行われた。
・陶磁器のリサイクル及び使用済み小型家電のリサイクルについては、平成25年度第４回目の拠点回収を、市東部の東部公園において、本年３月14日（金）午後１時半から３時半まで実施し、陶磁器約730キログラム、使用済み小型家電約34キログラムを回収した。平成26年度においても、本年９月13日に開催予定の環境フェスティバル及び４回程度の拠点回収を実施する予定であり、来月７月に実施予定の拠点回収については、市報７月５日にお知らせする予定である。
・マイバックキャンペーンを３月19日（水）にヤオコー小平回田町店で実施した。クリーンメイト６名の方の協力を得て、マイバック利用の呼びかけを行い、買物を終えた方を対象にマイバックの利用調査を実施し、アンケートに回答いただいた方にマイバックを配布し、啓発活動を実施した。当日のマイバック持参率は75％、マイバックを145個配布した。また、食物資源循環モデル事業のパネルを掲示し、周知を目的として、食物資源由来の堆肥について約100袋無料配布を行った。
・平成22年度から開始し、今年度で５年目となる食物資源循環モデル事業は、現在675世帯に参加いただき、食物資源の回収を行っている。今年度は、昨年度と同様にモデル地区を市内全域とし、800世帯を目標として、７月から拡大実施していく予定である。平成25年度については、700世帯を目標に実施したが、昨年度末で656世帯の参加をいただいている。本年度については、４月20日市報特集号において、一般廃棄物処理基本計画策定とともに追加募集の記事を掲載しており、参加を希望される方がおられたら、小平市ごみ減量対策課まで連絡をお願いしたい。
・小平市一般廃棄物処理基本計画については、小平市における廃棄物の減量と適正処理の方策を定めた平成26年度から９年間の計画期間として、本年３月に策定されたものであり、本日概要版及び市報特集号を配布させていただいたが、一読をお願いしたい。
②東大和市
・６月１日（日）に東大和市役所中庭において環境市民の集いを実施したが、今年度は、家庭で不要となった食器を回収させていただいた。
・６月14日（土）午後１時から３時30分まで、東大和市役所において、生ごみの減量に取り組まれ、自ら有機農業を行っている方を講師に、講演会を開催する予定であるので、お越しいただければと思う。
②武蔵村山市
なし。
（６）衛生組合からの連絡・報告
①総務課
・４月16日午後に発生した粗大ごみ処理施設の爆発事故により、火災が発生したことについては、地域の皆様には、多大なご迷惑をかけたことをお詫び申し上げる。消防署の調査によれば、原因は、搬入ごみに混入したカセットボンベやスプレー缶が爆発し、粉じん用ダクトの中のほこりへ引火したものと推測されるとのことであった。ダクトについては５月に清掃を行い、定期的に監視できるように対策を図った。地域の皆様には、事故当日にお知らせしたが、今後も迅速に情報提供していきたい。
・組合の消防計画の一部見直しを実施し、災害の状況を見て順次帰宅する、災害用伝言ダイヤル等による安否確認を行う等、帰宅困難者対策を設けた。
②業務課
・平成25年度、26年度焼却施設維持管理状況について説明を行った。
③計画課
・計画課では、３市共同資源化事業、ごみ処理施設の計画、調査、統計に関すること、連絡協議会に関すること、えんとつフェスティバルに関すること、足湯施設に関することを行っている。
・灯りまつりは、地域の伝統を伝え、小平市の魅力をPRしながら、市民手作りの夏のイベントとして、平成18年度から開催されており、地域交流、世代間、親子間の交流を深めることを目的としている。過去の連絡協議会において、足湯施設を活用した地域イベントを開催できないかとの意見もあり、地域交流の活性化に相応しく、委員の了承を得たことから、第８回から参加となったものである。開催概要及び日時であるが、平成26年８月２日（土）午後６時30分から午後９時で、雨天中止となる。また、灯りまつり実行委員会が９回程度開催予定であり、代表者が出席することとなるが、出席は、連絡協議会事務局の計画課において対応する。参加者は、原則として連絡協議会構成自治会員とし、連絡協議会を通じて各自治会員に参加を要請し、参加者は、灯篭製作キットを事前配布するので、製作して、当日に持参していただくようお願いしたい。原則として、１自治会につき、１個程度の灯篭製作をお願いしたいが、可能かどうかを含めて、事務局まで連絡をいただきたい。また、２リットルのペットボトルの上をカットし、５個から10個程度次回の協議会にお持ちいただきたい。また、模擬店であるが、当日かき 氷、ポップコーン、綿あめを予定しているが、希望があれば、ポップコーン、綿あめについては、機器を貸与させていただくので、自治会の方には、材料を準備の上調理をお願いしたいと考えている。
《主な意見》
・切ったペットボトルの取り扱いについて伺いたい。
⇒〔小平市〕燃えないゴミとしていただきたい。
・施設整備地域連絡協議会について伺いたい。
⇒〔東大和市〕本年２月に初めて開催し、現在まで３回会議を行っているが、６月７日に、３市共同資源化事業基本構想（案）について、本日説明した内容と同じ形で説明させていただいた。次回の会議は７月上旬を予定しているが、そこで地域の方からの意見を伺えればと考えており、今後、一定の理解をいただきたいと考えている。
・小平市清掃事務所の粗大ごみの持ち込みについては、中島町の方にとっては、小平市役所まで行かなければならないため、不便になったと思うが。
⇒〔小平市〕小平市清掃事務所の職員が本年４月以降不在となり、受付方法が変更となったものである。従来は、週２回小平市清掃事務所で受付していたが、４月以降は、小平市役所で毎日受付し、確認後に料金を支払っていただき、小平・村山・大和衛生組合へ持ち込む形となったものである。職員が不在のため、そのような形になったが、ご協力をお願いしたい。
・灯りまつりについては、足湯の募金を利用して、ポップコーン、綿あめを無料で配布してみてはどうか。
・会議時間については、今後１時間で終わらせていただきたい。
⇒〔小平・村山・大和衛生組合〕灯りまつりは、連絡協議会の主催であり、足湯の募金については、アダプトの活動のための募金である。また、会議時間については、今後そのように対応していきたい。
・今回の爆発事故の修理等の費用はどの程度なのか。
⇒〔小平・村山・大和衛生組合〕修理ではなく、ダクト内の清掃費用が、約100万円となった。
７　その他
特になし。
８　閉会のあいさつ（柳田副会長）

平成26年度第２回（第93回）連絡協議会　（第１回えんとつフェスティバル実行委員会合同）

日　時　平成26年７月29日（火）　午後７時から午後７時55分まで
場　所　小平・村山・大和衛生組合　４・５号炉　３階　大会議室
＜第２回連絡協議会＞
１　あいさつ　連絡協議会　田口会長
２　議題
（１）組織市、衛生組合からの連絡、報告
①小平市
・陶磁器及び使用済み小型家電のリサイクルであるが、第１回目の拠点回収を７月24日（木）に市中心部にある小平市リサイクルセンターで実施し、その結果、陶磁器約740キロ、小型家電約33キロを回収した。本年６月のごみゼロフリーマーケットでは、陶磁器約590キロ、小型家電約30キロ、３月の市東部の東部公園では、陶磁器約730キロ、小型家電約34キロで、今回も安定した回収となった。次回は、９月13日の環境フェスティバルで実施予定であり、今後も年度内に３回の拠点回収を実施予定である。回収を実施する場合は、市報を通じてお知らせするので、よろしくお願いしたい。
・使用済み小型家電については、本年４月からごみ減量対策課窓口でも回収を実施しており、回収品目は、携帯電話、携帯音楽プレーヤー、携帯ゲーム機器、デジタルカメラ、ポータブルビデオカメラ、ポータブルカーナビ、電子手帳、卓上計算機、ACアダプターの９品目で、６月末までに約56キロを回収している。不要なものがあれば、市役所にお越しの際はお持ちいただきたい。
②東大和市
・本年10月１日からごみの有料化を実施するが、有料化の対象は、可燃ごみ、不燃ごみ、容器包装プラスチックの３種類についてとなる。有料化の実施に先立ち、８月から戸別収集を導入することに伴い、８月１日から２週間、ごみの搬入時間の延長をお願いしたところであるが、近隣の皆様のご理解とご協力をお願いしたい。
③武蔵村山市
・本年10月から、生ごみのたい肥化事業について、２地区、延べ100世帯を対象に実施するが、現在82世帯の申し込みがあるが、100世帯を目標にPRに努めていきたい。また、小平市の生ごみたい肥化事業の一部収集について、見学を予定している。
・７月12日にひまわりガーデンむさしむらやまがオープンした。都営村山団地の建替えに伴う空地に、ひまわり畑等を整備したものであるが、現在約30万本のひまわりが咲いており、ぜひ立ち寄りいただきたい。また、７月30日にテレビ(日本テレビ「ZIP」)で上映されるので、ぜひ見ていただきたい。
④衛生組合
（総務課）
・現在、組合職員（一般技術）の募集を８月19日まで行っており、詳細については、組合ホームページ、組合事務所で採用試験要項を確認していただきたい。
（業務課）
・「平成26年度　焼却施設維持管理状況一覧表」について説明。
（計画課）
・基本構想案について、こちらの連絡協議会や３市共同資源物処理施設整備地域連絡協議会、３市での意見交換会で説明をしたが、皆様からの意見や、これに対する考え方について、まとまり次第お知らせする。
・灯りまつりを、８月２日土曜日午後６時半から９時まで開催するが、灯りまつりは、連絡協議会主催の事業であり、参加いただける方は、灯篭の設置などご協力をお願いしたい。灯篭は皆様や足湯施設美化アダプトの協力をいただいた。当日は、４時半まで通常の開場しており、４時半過ぎに手伝いをお願いしたい。松の木自治会の協力により、かき氷、生ビールの出店、あさやけ風の作業所の協力により、通常通り売店を開店し、ポップコーンの出店を行う予定である。
＜質疑等＞
・小平市の戸別収集について、伺いたい。
⇒〔武蔵村山市〕小平市の生ごみたい肥化モデル事業の見学を行う予定である。
〔小平市〕小平市では、食物資源循環モデル事業として、抗酸化パケツを利用した生ごみのたい肥化について、３世帯を一グループで申し込みを行っていただき、実施している。回収については、パケツを集積所に出していただき、収集業者が生ごみのみを回収している。現在小平市全域で行い、中島町にもあると思われる。場所等の詳細については、後日お知らせしたい。
・戸別収集の要望が多く、モデル事業で実施している中島町の場所を知りたい。
⇒〔小平市〕場所等の確認ができれば、後日お知らせしたい。
・ごみの有料化となり、小平市もごみの有料化が行われると思うが、この地域に住んでいるごみの有料化に対するメリット等があれば伺いたい。
⇒〔東大和市〕ごみの有料化については、東大和市で実施されるものであり、小平市については、今後検討されるものと思われる。
（２）えんとつフェスティバル2014実行委員会委員について
・事務局より、実行委員会委員候補者について名簿のとおり提案。
《結果》
実行委員会委員名簿（案）のとおり「了承」された。また、組合企画委員会委員長、副委員長の紹介を行った。
（３）意見・要望について
特になし。
（４）その他
特になし
３　閉会

＜第１回えんとつフェスティバル実行委員会＞
１　竹内実行委員長あいさつ
２　議題
（１）えんとつフェスティバル2014概要について
【事務局説明】
・昨年の反省点、開催趣旨書（案）、開催要項（案）、概算予算（案）等について説明。
《主な意見》
・記念品のエプロンであるが、他にないのか。
⇒現時点では、他に提案がなく、当日エプロンを使用するため、エプロンとなったものである。
・クリーニング代について、伺いたい。
⇒中止となった場合は、かからないものである。
（２）地域役員の確保について
当日に協力いただける人数を把握するため、事務局から自治会へ依頼しているが、強制ではないものの、今年度も同様に協力をお願いしたい。
（３）その他
次回の実行委員会（単独）は、８月26日（火）午後７時から、連絡協議会・実行委員会（合同）は、９月24日（水）午後７時から、衛生組合会議室で開催することとした。
３　閉会

～連絡協議会では施設見学に行ってきました～

・連絡協議会では、平成26年３月11日（火）に施設見学会を行いました。今回見学した施設は、埼玉県環境整備センター、彩の国資源循環工場で、参加者は地域の皆さん及び組織市・衛生組合職員で合計29名でした。
・視察概要ですが、埼玉県環境整備センターは、埼玉県内の市町村や中小企業などの廃棄物を適正に処分するため、寄居町に県直営の広域埋立最終処分場として整備されたものです。また、彩の国資源循環工場は、民間のリサイクル施設等や県営最終処分場等、埼玉県と民間の研究施設で構成する総合的な資源循環モデル施設となっています。当日は、埋立地、メガソーラー施設、廃棄物ガス化改質施設、廃蛍光管処理施設を見学しました。参加者からは、埋立期間やリサイクルに関する質問等が出され、強く関心を持っていただいた様子でした。このような見学会を通じて、ごみ処理全般への関心を持っていただくとともに、組合事業への理解を深めていただく一助になれば幸いです。

足湯情報

～灯りまつりが行われました～

足湯では、８月２日（土）午後６時30分から９時まで「灯りまつり」が行われました。小平市では小平市グリーンロード推進協議会、灯りまつり実行委員会との主催で８回開催されていますが、足湯では昨年に続き、２回目となりました。灯りまつりは、市民が灯ろうを作製し、会場に持参し参加する行事で、連絡協議会や足湯施設美化アダプトの協力を得て、灯ろうを足湯内に配置しました。当日は、模擬店なども出され、多くの方に来場いただき、会場に設置された灯ろうを、足湯に浸かりながら眺める等、いつもと違う幻想的な雰囲気を皆さんが楽しまれた様子でした。

～こもれび募金（足湯施設美化アダプト募金）実績報告～

皆様からの募金のご協力ありがとうございました。平成25年度の実績報告は下記のとおりです。なお、繰越金等を含む募金総額147,531円から、98,591円を園芸用資材や花の苗などに活用させていただきました。

区分	募金の期間	募金額
第１期	H25.5.15～25.10.31	46,960円
第２期	H25.11.1～26.5.14	48,531円
計		95,491円